

2023開催報告

2023ニューヨーク合唱フェスティバル
3月29日・30日 カーネギー大ホール

日米親善 東日本復興支援 青少年交流
G7広島サミットを応援、歌声あわせ平和願う

写真 野口正博

16合唱団700人

2日間3千人

多彩な合唱、客席の大拍手、感動と共感の2日間

日米親善、東日本復興支援、青少年交流、G7広島サミットを応援、を趣旨とする「2023(第9回)NY合唱フェスティバル」が世界の音楽殿堂カーネギーホールで開かれた。日米16合唱団、700人がみがきぬかれたハーモニーで多くの曲を披露。客席には延べ3000人が集った。合同演奏曲「花は咲く」「翼をください」「イマジン」をホールの聴衆とともに歌い、フィナーレは大きな拍手、スタンディングオベーションに包まれた。広島なぎさ中学・高校の生徒がヒロシマ平和のシンボル、ORIZURUをウクライナ合唱団に手渡し、ウクライナ語で「ふるさと」を披露すると感動、共感はピークに達し大拍手が鳴りやまなかった。



【写真上】ステージと客席がひとつになりたたえた=29日終演。【写真中】「すばらしい演奏だ」客席からたくさんの声があがった=30日終演。【写真下左】洗足学園音大・共立女子大生とニューヨークフィル声楽パートナー、ウエストミンスター合唱団(ライダー音大生)が客席とともに「イマジン」を合同演奏。【写真下右】客席はスタンディングオベーションで演奏をねぎらい、たたえた。





コア・クライス・セリ (静岡) 芹澤卓弥指揮



ワシントンDC日本合唱団 (DC) 嶋田貴美子指揮



富楽会合唱団 (山梨) 渡辺公男指揮



ブルックリン・グレース聖歌隊 (NY) ジェイソン・アズバリー指揮



福島カノンの輪合唱団 (福島) 菅野正美指揮・小原孝pf 合同演奏「花は咲く」、被災地のこころをのせて歌った。



アンサンブル・ローゼ (茨城) 戸来和子指揮



女声合唱団ひびき (東京) 岩本徳指揮



BIC合唱団 (NY) フランク・A・ヘイ指揮



NYマスター合唱団 (NY) デイビッド・レッカ指揮

29日



エーヴィゲ・ハルモニー (愛知) 永ひろこ指揮



NY日系ライオンズクラブが休憩時、ホール内で募金した。



合同演奏「イマジン」永ひろこ指揮・西塔理絵pf



合同演奏「翼をください」渡辺公男指揮・倍田敏江pf

30日



広島なぎさ中学校・高校合唱部 (広島) 縄裕次郎指揮



ニューヨーク混声合唱団 (NY) コルナ紗綾指揮



合唱団うたの音 (大阪) 石若雅弥指揮



ウクライナ合唱団 (NY) ヴァシル・レチンスキー指揮



アンサンブルさくらノート (東京) 相澤直人指揮



ウエストミンスター合唱団 (NJプリンストン)
ジェームス・ジョーダン指揮



広島なぎさ中学・高校生は「ORIZURU」を手にウクライナ合唱団とステージ上で交流。ウクライナ語、英語で「ふるさと」を歌った。



2023 NEW YORK CHORUS FESTIVAL PHOTO BY Masahiko / GLOBE PHOTOS



合同演奏「花は咲く」石若雅弥指揮・矢吹直美pf



合同演奏「イマジン」「翼をください」相澤直人指揮・矢吹直美pf、東夏子pf

新聞、TVが報道、ライオンズクラブが募金

合唱フェスティバルの様子は朝日新聞、中国新聞、時事通信、テレビ新広島、広島テレビ放送などが報じた。ニューヨーク日系ライオンズクラブが募金活動し約 6,000 ドルを集めた。一部は朝日新聞厚生文化事業団へ贈られ東日本大震災グリーフサポートにあてられた (2023年7月8日付朝日新聞朝刊に報告)。ほかはライオンズクラブ国際組織を通じウクライナ避難民支援、トルコ大地震などの災害救援にあてられた。

- 主催 文化芸能国際交流機構 (ジェクサ)
- 後援 内閣府 復興庁 外務省 日本貿易振興機構 日本商工会議所 日本貿易会
毎日新聞社 朝日新聞社 朝日新聞厚生文化事業団
NHKコスモメディアアメリカ テレビ朝日アメリカ
フジサンケイ・コミュニケーションズ・インターナショナル (FCI)
ニューヨーク日本商工会議所 日本クラブ ニューヨーク日系人会
- 協力 ニューヨーク日系ライオンズクラブ・チャリティーズ



MCは2日間とも
久下香織子さん
(FCIニュースキャスター)